



医薬品向け金属検出機

錠剤・カプセル用

金属検出機は、高感度検出はもちろんのこと、生産現場で常に安定した検査が行えることが重要です。

振動ノイズや静電気による誤検出は、品質基準や生産性を低下させます。アンリツは、それらのノイズに対する耐性を強化し、業界最高レベルの高感度・高安定を実現しました。ダウンタイムの削減による生産性の最大化、品質管理の向上、お客様のブランド保護に貢献します。

生産ラインで実感
高安定



業界最高レベル
高感度



高品質生産を維持
バリデーション



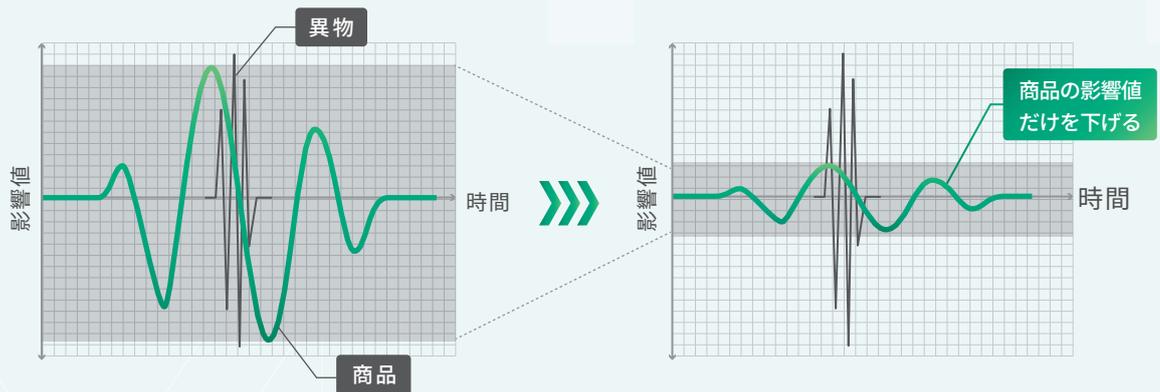
高度な品質管理を実現

業界最高レベル*の高感度検査

アンリツは、1981年より金属検出機の開発・製造を始め、お客様の品質管理に貢献して参りました。

医薬品向け金属検出機では、今まで培ったノウハウに加え、錠剤・カプセルに特化した検出ヘッドの構造と信号処理技術を新開発。業界最高ランクの高感度検査により、不良品の流出を防ぎ、出荷後の回収リスクを低減します。また、高感度検出のための煩雑な調整は必要ありません。作業者の教育時間の短縮、生産品目の増加による再設定の時間も削減できます。

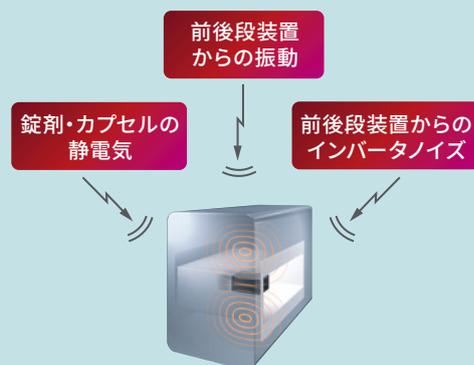
※当社調べによる





生産ラインでの高感度検出を支える高安定性

金属検出機にとって、周辺機械からの振動やノイズ、錠剤等からの静電気は誤検出の要因となり、生産性の低下を招きます。アンリツは、信号処理技術により、これらの耐性を強化。誤検出による商品ロスを抑え、生産稼働率の最大化に貢献します。



高品質生産を維持するバリデーション

生産中の自己監視機能を搭載。不測の動作不良を未然に防止し、生産中の不慮のダウンタイムを防止し、安定生産、ブランド保護をサポートします。



お客様の作業性を改善する、その他の機能

FDA 21 CFR Part 11 対応

高精度な検査を行うことはもちろんのこと、正しく検査されていることを管理・記録することも重要です。本機能により、「いつ」「誰が」「どのような操作・変更をしたのか」を管理・記録でき、ヒューマンエラーや逸脱行為を防止します。

工具レス

検出ヘッドの向きなどの基本的な調整は工具が不要です。また、接薬部位も工具レスで着脱できます。日々の清掃や生産切り替えの際のダウンタイムを削減するだけでなく、異物混入の要因となる工場内への工具の持ち込みも防げます。

成分分析機能

従来、異物の同定は、特殊な検査装置による破壊試験で行っていましたが、本機能により、破壊試験を行う前に異物の傾向(磁性体寄り/非磁性体寄り)を非破壊で分析できるため、迅速な金属異物の同定をサポートします。

※本機能は校正がとられた厳密な機能ではないため、分析精度は保証できません

規格

| 形名 | | KDS1004PSW | KDS0902PSW |
|--------------------|---------|----------------|---------------|
| 開口内径 | | 100 mm × 40 mm | 90 mm × 25 mm |
| シュート内径 | | 86 mm × 31 mm | 76 mm × 16 mm |
| 検出感度 ^{注1} | Fe球 | φ0.25 mm | φ0.22 mm |
| | Non-Fe球 | φ0.30 mm | φ0.25 mm |
| | SUS316球 | φ0.40 mm | φ0.37 mm |

注1) 検査領域内における最高検出感度です。実際に使用する場合の検出感度は、異物の種類、被検査品の物性(品温・内容物・形状など)や使用環境により異なります。

注) 詳細はお問い合わせください。

アンリツインフィビス株式会社

<https://www.anritsu.com/infivis>

本社 〒243-0032 神奈川県厚木市恩名 5-1-1 TEL:046-296-6700(代)

医薬品向けソリューションはこちらから <https://www.anritsu.com/ja-jp/infivis/products/solutions-for-pharma>

お問い合わせはこちらから <https://www.anritsu.com/ja-JP/infivis/contact-us>

発行:2020年5月, AIP-0320007-00 ©ANRITSU INFIVIS. 許可なく複製・転載を禁じます。